

2013年 7月25日

矢田北食事会に行ってきました！



参加者：ディサービス花嵐
ふれあい共生会食事サービス科
矢田地域包括支援センター

白樫・中平
金正
寺澤

矢田北（照ヶ丘矢田）の大阪市ふれあい型食事サービスに行ってきました。12町会のボランティアのみなさんが食事の準備をしてくださり、猛暑が続く中、食べやすいように散らしずし、ガラスの器など見た目にも涼感があり、おいしくいただきました。

矢田地域包括支援センターからは、振込み詐欺の被害が今年に入って増えているので、注意いただくよう東住吉警察の啓発チラシをお配りいたしました。

ふれあい共生会食事サービス科・金正さんからは、夏場の暑い季節には食中毒が発生しやすいので、手洗いの行い方を、手のひらだけではなく、指の間、爪指先までしっかり洗うこと、食品の買い物について、商品を選ぶ際に注意する点なども教えていただきました。

ばい菌は高温加熱処理しないと増殖するので、食材の調理はしっかり火を通すこと、すぐに食べないものは食卓などに置かないで、冷蔵庫にて保冷し再度食べる時に温め直すなど、食中毒の予防についてわかりやすく解説いただきました。



金正さんの解説



白樫さんと中平さんのコント

食中毒の予防については、みなさんの生活と関わりのあるお話のうえ、ディサービス花嵐の白樫さんが夫・お肉屋さん役、中平さんが主婦役で、各解説の前に手洗いをしないでつまみ食いとか、お店での食品の選び方、料理を食卓に長時間置くなどNGの場面を面白おかしくコントで表現してくださり、みなさん笑いの中でご理解いただけた模様です。